

樟葉南小学校紹介

樟葉南小学校は昭和47年4月、枚方市立樟葉小学校から分離されて開校いたしました。
創立時は児童数565名、15学級でのスタートでした。その後、児童数の増加に伴い、昭和49年に樟葉西小学校が分離、昭和54年には船橋小学校が分離し、現在は407名の児童が在籍しています。
令和7年度で創立54年目を迎えます。

本校は基礎基本・相互理解・忍耐挑戦を大切に、学校教育目標を「夢や志を持ち、変化の激しい未来を生き抜く、たくましい子どもの育成～笑顔あふれる学校～」と掲げています。

そして、その達成に向けて「確かな学力・豊かな心・健やかな体」の智・徳・体をバランスよく育むことを目指して、「チーム樟葉南小」として教職員一丸となって、日々の教育活動に取り組んでいます。

また、地域と共にある学校として、樟葉南小校区コミュニティが特に防災に力を入れていることから、青少年育成委員の方々と消防署の方々にお世話になり、毎年3年生と5年生にPUSH命の授業を実施しています。（6年生は枚方市のPUSH命の授業を受けるため、小学校の間に3回受けることができます。）

さらに、6年生では淀川河川レンジャー主催の防災の授業を、夏には「キッズ防災キャンプ」を実施し、防災リーダーを育てています。キッズキャンプには卒業生もお手伝いに来てくれ、参加する子どもたちは意識も高く、今後防災リーダーとして活躍してくれることを期待しています。

そして、令和5年10月から本校で開催されている「子ども食堂」には毎月たくさんの方々が来てくださり、子どもたちの居場所となっています。

土曜日に行われている「いきいき広場」も多くの子どもたちが楽しみにしており、キャンセル待ちが出る程人気の活動もたくさんあります。

P T Aの活動においても親子行事やP T A祭りなど、子どもたちもとても楽しみにしています。

このように、保護者の皆様、地域の皆様に温かく見守られながら、本校の教育活動は進められています。本当にありがとうございます。今後とも本校の教育活動へのご理解・ご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。



雑感

枚方市駅から市役所へ向かうと、その途中にはかつては岡東中央公園と呼ばれたニッペパークがあります。最近では休日には様々なイベントが催され、多くの人で賑わっているのを見かけられるようになりました。

また、夜仕事帰りに通ると学生たちがコーラスの練習をしていて、楽しそうな歌声をきかせてくれます。

ただ青少年の健全育成という面から考えると、もう少し明るい雰囲気照明があったほうが、もっと多くの子どもたちが安心して利用できるのではないかと思います。

各校区の育成指導の方々もご自分の地域の公園などをいま一度、みんなが安心して過ごせる場所として見直す箇所がないかを考えてみてはいかがでしょうか。

青少年育成指導員について詳しく知りたい方は、枚方市ホームページをご覧ください。活動内容や広報紙を掲載しています。



<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000006808.html>

発行：枚方市青少年育成指導員連絡協議会
広報委員長：山本 智久
広報委員：竹安 俊幸、坂本 剛、大林 康二、
田中 伸明、辰野 誠
事務局：枚方市役所 子ども未来部 子ども青少年政策課
☎072-841-1375 FAX072-843-2244

枚方市キャラクター
「ひこぼしくん」



青少年育成指導

ひこぼしくん

広報第182号
令和7年5月1日
発行：
枚方市青少年育成
指導員連絡協議会

青少年育成指導員とは

44小学校区 約360名が活動中！

各校区のコミュニティ協議会からの推薦を受け、枚方市長が委嘱する「特別職の非常勤職員」です。
青少年の健全育成と非行防止に努めています。また、各種団体（PTAや自治会）とも連携し、パトロール活動や青少年に関する活動、こども110番の家の取りまとめなどを行っています。

「枚方市青少年育成指導員連絡協議会」は
創立50周年を迎えました



先方の都合により、この箇所は削除しております。

みんな頑張ったね！
高学年 **準優勝**
おめでとうございます。



北河内ブロック子ども会スポーツ大会実施

令和6年12月15日（日）午前9時45分～12時15分

準優勝

交野市総合体育施設（いきいきランド交野）

参加者数：約180名（保護者約80名含む）

結果→枚方市高学年の部 **「準優勝」**



枚方校区紹介

枚方校区の青少年育成指導員は、現在12名。（全員が枚方校区青少年を守る会に所属）

年間を通してさまざまな活動をしています。

- ①春・秋には通学路の立哨活動
- ②夏・冬の夜間パトロール
- ③小学校正門の安全監視業務への協力
- ④校区内で開催される各種イベントへの参加協力
- ⑤いきいき広場、通称「枚小げんキッズ」の企画・運営

「枚小げんキッズ」は年間12回実施しています。

令和6年度のプログラムの一部をご紹介します。

ひこぼし君！“
ピーナッツが好き



①「パパレンジャーと水風船！」②「ミニ運動会」



有志のお父さん達と一緒に4000個の水風船を膨らませて思いっきり投げ合いました。最後にはしっかりゴミ拾いをしました。



玉入れやパン食い競走、スプーンレース、リレーなどで盛り上がりました。

③「ふとん太鼓」



三矢町自治会の皆さんをお招きして、地域の伝統的なお祭り、ふとん太鼓の歌と太鼓を教えていただきました。



桜丘北校区紹介

桜丘北校区の青少年育成指導員は、校区内の自治会から8名で活動しています。

桜丘北小学校は、名前のとおり校内に桜の木が多く、入学式シーズンには満開の桜を見ることができ、地域コミュニティ主催の桜まつりも行われます。桜まつりは、自治会や専門委員会出店の模擬店や体育館でのイベントなどが開催され、青少年育成指導員は綿菓子の模擬店を出店しています。

夏には盆踊りも開催し、多くの人たちが来場し、子どもたちの喜ぶ顔を見ることができてとても楽しく活動させていただいています。

青少年育成指導員として地域コミュニティの活動を通して、自治会・専門委員の方々と関わることも多く、地域活動の大切さを感じています。

今後も、子どもたちの健全育成のため、しっかりと務めていきたいと思っています。



津田校区紹介

夏祭「つだっこまつり」開催



例年7月に青少年育成指導員が主担で津田校区コミュニティ協議会の更生保護女性会や民生委員等、13団体にお手伝いを頂き、お祭り「ふれ愛サタディSummerディ」を、本年度は、熱中症やコロナ禍の感染対策として、秋の10月26日の土曜日に「つだっこまつり」として津田小学校で開催しました。

秋雨前線の心配もありましたが、何とか曇り空の下、スタッフの方々を含む600名以上の参加者で盛り上がりました。

毎週体育館で練習されている空手クラブ健慎会の皆さんによるミュージック空手でオープニングを飾って頂き、そのあと体育館では、PTAの方々による、ボールやフリスビーなどを使ったゲームを、グラウンドでは、毎週運動場で練習されている野東野球チームの的当のストラックアウトなど、体を使ったあそびで楽しんでいただきました。恒例の模擬店は、青少年育成指導員による焼きそば・フランクフルト・カキ氷・ジュースを販売しました。他には津田ふれあい地域教育協議会の綿菓子やクレープのキッチンカーにも来ていただき、おなかを満たして頂きました。

地域の方による、竹トンボなどの竹細工の販売や無料のペンシルバルーンで刀を作ったりして、子どもたちは会場を笑顔いっぱい、歌ったり踊ったりと、楽しんでくれました。

フィナーレは小学校の校務員の中尾さんによる、ギター演奏で歌い、中学校の吹奏楽部の演奏で締めくくっていただきました。

スタッフは、地元の方から頂戴したお米や野菜で、家庭科室をお借りしてカレーを調理し、お昼に皆でいただきました。

スタッフの高齢化など、いろいろ課題はありますが、世代間交流の場でもあり、何よりも子どもたちの笑顔を見ていると何とか続けていきたいものです。



編集後記：

山田校区では1月12日に「ふれあい餅つき大会」を開催しました。このイベントはコミュニティ協議会が中心となり、各自治会やコミュニティ推進委員が一堂に会して実施する数少ない行事です。寒い中、今年も多く近隣の方々が見学に来られて非常に盛況なイベントになりました。特に子ども達にとっては餅つきをする事はなかなか経験する機会がないので毎回多くの行列ができる程でした。笑顔で餅をつく子ども達を見て、これからもイベントを通じて明るい地域にして行きたいと感じました。